＜令和５年度＞　　2023

柏尾町内会　定期総会議案書

開催日時：　令和５年４月３０日（日）　午後２時から

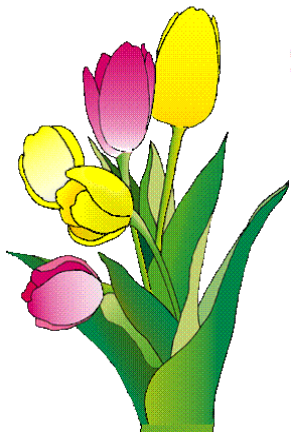
開催場所：　柏尾小学校　体育館

一般会員：　988世帯　　2,159 名

組　数：　103 組

特別会員：　１３ 事業所　　（順不同）

株式会社　ブ リ ヂ ス ト ン　横浜工場
山 崎 製 パ ン 株 式 会 社　横浜第一工場
ポーラ化成工業株式会社　横浜研究所
森 紙 業 株 式 会 社　関東事業所
長 沼 紙 器 印 刷 株 式 会 社
有 限 会 社　戸 塚 昇 光 社
有限会社　江 橋 住 宅 総 合 サ ー ビ ス
ア マ カ ン パ ニ ー
そ ば 処　や　ぶ　忠
社会福祉法人　豊会　柏尾スマイル保育園
の び の び 学 童 保 育 所
有 限 会 社　工 藤 紙 業
グループホーム　ひかり横浜戸塚



令和５年度は、４／9の統一地方選挙のため
役員会が1週間後の４／１６に開催となりました。

例年は、役員会承認後に本議案書を配布しておりましたが、
組回覧および「出欠票・委任状」回収期間を確保するため
役員会での承認前の議案書を配布しております。

４／１６役員会の内容により、正誤表などを後日回覧させて
いただくなど、今回は例年とは異なる進め方となったこと
ご承知置き下さい。

また、新型コロナ感染対策のために書面表決方式で開催していた
定期総会は、本年度より本来の開催方式に戻すこととなりました。
（開催場所：柏尾小学校の体育館）

令和５年度　柏尾町内会定期総会　議事次第

１	司　会　進　行	
２	開　会　の　こ　と　ば	皆川副会長
３	会　長　あ　い　さ　つ	齋藤(純)会長
４	総会開催に関する資格審査報告	實本総務部長
５	議　長　任　命、　書　記　指　名	
６	令和４年度　事　業　報　告	齋藤(純)会長
	⑴　第　一　部　会　報　告	皆川副会長
	⑵　第　二　部　会　報　告	船井副会長
	⑶　第　三　部　会　報　告	栗原副会長
７	令和４年度　収　支　決　算　報　告	吉倉会計
８	令和４年度　会　計　監　査　報　告	京橋監事
	質　疑　応　答、　採　決	
９	令和５年度　事　業　方　針　案　提　案	齋藤(純)会長
10	令和５年度　収　支　予　算　案　提　案	吉倉会計
	質　疑　応　答、　採　決	
11	議　長、　書　記　解　任	
12	感　謝　状　贈　呈　・　委　嘱　状　授　与	齋藤(純)会長
13	閉　会　の　こ　と　ば	栗原副会長

令和４年度　柏尾町内会　事業報告

1. 令和４年度も第一、第二、第三部会を中心とした活動が町内会全体の事業を牽引しました。コロナ禍という環境の中でしたが、様々な総意工夫を凝らすことで開催に繋げる事ができたことは大きく評価されます。

2. 第一部会は、地域での各種行事を運営する部門として、婦人部、子ども会、青年会の協力の下、活動を行いました。特にコロナ禍という制約のある環境下で、納涼盆踊りの代わりとして行った「柏尾町秋祭り」は1,600名という過去に例を見ない参加者数を記録し、夜店やゲーム、花火大会で多くの会員が楽しい時間を過ごすことが出来ました。また「柏尾町内会インディアカクラブ」は感染防止対策を取りながら練習会を継続しましたが参加人員の減少に歯止めをかけることは出来ませんでした。

3. 第二部会は「文化面」での会員の繋がりを強化するという役割を担い、ぶらりサロンの再開を目指しましたが再開には至りませんでした。しかし「柏尾町文化祭」は、会館での展示が２年間中止となりましたが、令和４年度は従来の内容に近い形で開催できたことは大きな収穫でした。また、前年の「誌上文化祭」が横浜市の「自治会町内会講習会」で大きな評価を得たことも記念すべき出来事でした。

4. 第三部会は平成24年8月から「災害対策ネットワーク登録」を継続していますが、台帳の見直し活動が急がれます。連合町内会の防災拠点訓練では、在宅避難を基本に112名が参加し、並行して行った「無事ですカード」掲出活動では、掲出率88%となりました。柏尾町学援隊は現在15名の隊員を中心に、柏尾小学校児童の登下校時見守り活動に積極的に貢献していますが、隊員の増員が課題でもあります。ゴミ集積所は、予てより要望があった山崎製パン独身寮脇に新設が実現し、併せて利用者による日常的な管理運営にも前進がありました。

5. 「防災備蓄倉庫」は災害用備蓄品の購入を中心に、感染症対策用品も加えながら備蓄を増強し、併せて町内会館別館の棚整備を行い、収容力の向上を図りました。

6. 新規居住者への町内会加入の働きかけを継続的に行い、1000世帯前後の会員数状態が維持されています。町内会組織を支える評議員・組長体制は、負荷の偏りや高齢化への対策を中心に、評議員輪番制の定着化が進んでいます。

7. コロナ禍により行事費用の軽減化が進んだこともあり、令和４年度も特別会員年会費については徴収を取りやめました。令和５年度以降の方向性については役員会で十分な論議が必要であります。

8. 柏尾町内会ホームページは、会員への情報提供や町内会の紹介の重要な情報伝達ツールとして引き続き活用しますが、情報の迅速な更新が課題でもあります。

9. 令和４年度の課題として取り上げた「柏尾町内会だより」は検討が不十分だったこともあり残念ながら年内の発行は見送りましたが、次年度ではぜひ実現すべき課題であります。

10. 令和４年度は民生委員児童委員の改選期であり、永年従事された２名の退任と新任者の選任には困難が伴いましたが漸く期間内に選定が出来、新たな陣容でスタートできたことは大変喜ばしい事でありました。

〈柏尾町内会及び連合町内会主催事業報告〉　（数字は全参加者数）

月	日	事　業　内　容	参加人員	開　催　場　所　等
4	24	柏尾町内会定期総会	2170	書面表決
5	5	柏尾地区連合町内会総会	40	柏尾小コミュニティハウス
	15	柏尾地区さわやかウォーク	56	国府津-小田原城
6		舞岡柏尾地域ケアプラザ祭		コロナ禍のため中止
	12	第23回大人のインディアカ大会	124	例年の半分の参加数
7	3	柏尾地区少年少女スポーツ大会	50	柏尾小学校体育館
	27	追分不動尊祭礼	96	町内会主催
8	6	柏尾町内会納涼盆踊り大会		コロナ禍のため中止
9	18	柏尾町内会敬老の日　祝賀会		コロナ禍のため記念品の配布
10	2	柏尾チャレンジ2022（秋レク代替え）	160	柏尾小学校校庭
	23	舞岡地区センター祭		コロナ禍のため飲食は中止
	29	第9回柏尾町インディアカ交流会	20	練習会　柏尾小学校体育館→柏尾町内会館
	30	柏尾地区防災拠点訓練	413	在宅避難訓練（分散避難）、他
11	5	柏尾町　秋祭り	1600	柏尾小学校校庭
	20	柏尾地区ドッジボール大会	116	柏尾小学校体育館
12	4	柏尾町もちつき大会	200	柏尾町内会館
	11	柏尾地区もちつき大会	500	柏尾小学校駐車場
	25-31	防災部・消防団年末年始火災特別警戒		柏尾地区全域
	25	子ども会　火の用心夜回り	65	柏尾町全域
1	1	柏尾地区連合町内会元旦マラソン大会	200	不動坂→柏尾小学校
	29	柏尾町内会賀詞交歓会	31	記念撮影、記念品配布
2	11	初午稲荷講	20	益田家稲荷参拝→柏尾町内会館
	19	第7回柏尾町文化祭	75	柏尾町内会館

そ	毎月　柏尾地区連合町内会広報部会出席	
	毎月　柏尾町内会役員会開催（4/10,5/22,6/26,7/24,8/21,9/25,10/22,11/27,12/18,1/29,2/26,3/26）	
の	防災部　毎月1日、１５日　防火、防災広報活動実施	ぶらりサロン　毎月第3金曜日開催
	防犯部　地域内パトロール実施。看板、掲示板の点検修理、街灯維持管理	
他	婦人部　町内会館の大掃除年2回、毎月広報仕分け・配布	
	環境事業推進員／保健活動推進員　3R夢運動の推進、ごみ集積場所点検・整備	
	交通安全指導員　毎月１日、１５日　全国交通安全運動　広報活動実施	
	総務部　定例役員会議事次第作成、各種資料作成	柏尾町学援隊　柏尾小児童の登下校見守り活動

令和４年度　柏尾町内会　第一部会報告

１．第一部会の構成と役割

事業推進部、青少年部、婦人部、子供会(含む、活動推進)、青年会の各部会、及びインディアカクラブで構成しています。町内イベントの主催､運営及び連合主催行事等への参加及び推進。

２．町内行事報告

⑴大人のインディアカ大会　6月12日(日)　参加人数：２２人

三年ぶりの開催で２６チーム(１２４人）が参加しました。柏尾から５チーム(２２人)が参加し、上級：２チーム(１、３位)、中級２チーム(2、７位)、準中級は不参加、初級：１チーム(６位）でした。

⑵少年少女スポーツ大会　7月3日(日)　参加人数：２０人

連合町内会最大の子供イベントとして３年ぶりにインディアカを７チーム(５０人)で開催しました。チームで練習を重ね当日にベストでのぞみ熱い応援の中、柏尾から２チーム、１３人(4、７位）で参加し熱戦が繰り広げられました。

⑶敬老の日・祝賀会　9月18日(日)　記念品配布

町内７０歳以上の方々の敬老祝賀会。舞中吹奏楽部、カラオケ、ビンゴゲーム等と、婦人部の手料理に舌鼓を打ち楽しい時間を過ごして頂く予定でしたが、祝賀会を本年度も中止し記念品の配布に代えさせて頂きました。

⑷柏尾チャレンジ2022（秋レク代替え）　10月2日(日)　参加人数：３０人以上

秋季レクリエーション大会の代替えイベントとして、柏尾チャレンジⅡを開催しました。１６種類のゲームを実施し各ゲームのチャンピオンを決定しました。全体で１５９人の参加者で、柏尾から３０人以上の参加を頂きました。

⑸柏尾町　秋祭り　11月5日(土)　参加人数：1600人

町内盆踊り大会(８月)は中止し秋祭りを開催しました。校庭に入りきらない程の参加を頂きまして大盛況でした。おにぎり、焼き鳥、飲み物、ゲームなどの模擬店で町内の皆様に秋の夜長をお楽しみ頂き、抽選会そして最後に打ち上げ花火で締めくくりました。

⑹ドッジボール大会　11月20日(日) 参加人数：22人

小学生のドッジボール大会(１２チーム、１１６人)。柏尾町より２チーム(低学年、高学年)が参加して、保護者の熱い応援の中熱戦が繰り広げられ、高学年：優勝、低学年：３位でした。

⑻柏尾町内会餅つき大会　12月4日(日)　参加人数：200人

年末恒例の町内行事。８０ｋｇの餅を町内会館でつき、ミックスパックを無料配布し白餅の販売も行いました。予定したお餅がなくなるほど会館まで脚を運んで頂きましたがお持ち帰り頂けなかった方には大変失礼致しました。

３．各部報告

⑴事業推進部・青少年部　：柏尾町内会及び連合町内会主催行事の企画/運営/推進を行いました。

⑵婦人部（独自活動）　：町内会各種行事への参加・研修会等の活動を行いました。

広報誌仕分け毎月１回、役員会、部会、その他会合出席　・研修会（６回）　・会館掃除（４回）

- 7/27：大山不動尊祭礼手伝い
- 11/5：秋祭り（バルーンアート）
- 12/4：町内餅つき大会
- 12/25：子供会夜回り
- 12/28：消防団年末激励会
- 2/11：初午稲荷講
- 2/18、19：文化祭手伝い
- 3/5：子供会歓送迎会

⑶子供会（独自活動）　：町内の子供行事に関する企画、運営、推進を行いました。

- 7月-2月、1-2回/月：盆踊り大会太鼓練習(5人)
- 7/21-8/14：おうちでラジオ体操(54人)
- 11/05：秋まつり
- 12/4：町内餅つき（餅のまるめ）
- 12/25：夜回り(子供32+14名)
- 1/8：柏尾新春書道展
- 1/15：戸塚区新春書道展
- 3/5：歓送迎会（40名の参加)

⑷青年会（独自活動）　：町内の若手２５人で町内行事への参加、推進、運営を行いました。

連合青年部の立ち上げにも積極的に参加し、各地区との会合を重ねております。FM戸塚のイベント＆町内会餅つき大会に、参加し餅つきを行い皆様に楽しんで頂きました。柏尾チャレンジにてゲーム審判を務めゲームの進行を行いました。秋祭りでは、盆踊りと同様に模擬店を出し大変多くのお客様に喜んで頂きました（品物がやや不足でした)

⑸インディアカクラブ　：初心者も多数参加され、延べ７６人の参加を頂きました。

インディアカクラブも立上げから１０年が経過し、コロナにより活動がやや低調になっております。練習日も６日と少なめですが、参加していただける方がいて大変助かりました。今年度は大人のインディアカ大会も開催され、５チーム(２２名)が参加し楽しい大会になったと思います。町内インディアカ交流会に１３名の参加で試合を行い、昼食＆懇親会も開催して大変楽しい一日となりました。コロナでインディアカから離れてそのままの方も多いです。来年度以降は多くのイベントが再開されると思われますので、それらを通じて参加者が増えるようお声がけも必要かと思います。

令和４年度　柏尾町内会　第二部会報告

１．第二部会の構成、役割

柏和会、保健活動推進員、消費生活推進員、民生委員・児童委員、主任児童委員より構成し地域福祉、健康づくりの推進役として自らが学習し知識・情報の啓発を行います。

２．各部報告

⑴柏和会

・活動内容：定例会／忘年会中止（会員へ防災用品を配布）／第一、第五公園の清掃、整備、花植え／小規模多機能ホーム「パンジー」運営委員会／ペタンク練習会参加／健康麻雀／川上地区老人クラブ連合会定例会／川上地区老連親睦旅行（房総方面）／かがやきクラブ戸塚総会（5/19戸塚公会堂）／福祉演芸大会出演／カラオケ大会（戸塚公会堂）

＊来年度は良い年になり、会員の皆様にお会いできる事を楽しみにしています。

⑵保健活動推進員

・活動内容：定例会／正副会長会議／広報委員会／戸塚区全体研修会参加／赤ちゃん教室の手伝い／健康体操／柏尾地区ウォーキング／戸塚区の研修会参加（お口の健康講座）／とつか親子フェスタ／戸塚区民祭り

＊昨年度は健康体操を再開しました。また、お口の出前講座において、消費生活推進員による詐欺防止を寸劇で啓蒙して頂き、大変有意義な講座となりました。今年度は、通常活動再開を目指し、健康づくりの推進役、施策のパートナー役として、健康作り活動を行います。

⑶消費生活推進員

・活動内容：定例会／代表会議／地域における啓発イベント／工場見学／講演会／消費生活だより発行／地区センター祭り参加／戸塚もの作り自慢展作品出品／お楽しみ会（詐欺防止啓発活動）

＊昨年度は各種イベントが縮小開催で行われましたが、今年度は通常開催を目指して活動します。
今後も地域における「安全で快適な消費生活の推進」のため、努力していきます。

⑷民生委員・児童委員

・毎月の活動
定例会（活動報告書提出、委員相互の情報交換等）／柏尾地区子育て支援「ハートぽっぽ柏尾」／月１回以上の定期訪問（安否確認、行事案内、情報提供）／サロン柏舞

・社協の活動
昼食お弁当配布（独居高齢者への）／お楽しみ会（６５歳以上の方）

・学校、ケアプラザ等関係機関との連携
４年生車椅子体験支援、総合の授業支援／赤い羽根共同募金／講演会／研修会

・会議（運営委員会、運営協議会、打合せ、委員会）
区民児協会長会議／正副会長研修会／社協分科会／ネットワーク代表会議／のびのび学童保育所協議会会議／柏尾小学校運営会議／小規模多機能ホーム「パンジー」、「不動坂けんこうハウス」、柏尾小学校放課後キッズクラブ、ケアプラザ、「こども食堂」の各運営委員会／柏尾地区社協広報誌編集会議

・その他
赤ちゃん教室／公園遊び交流会／学援隊／町内会行事のお手伝い／要援護者支援マップ作成

＊来年度の目標は、皆様の安心安全な生活のため、地域の相談役、つなぎ役として福祉の充実に取り組み、お互いの連携を図り、柏尾町災害対策ネットワークチームメンバーとして更なる状況把握に努めていきます。

３．推進行事報告

⑴柏尾町内会文化祭

３年ぶりに町内会館で開催しました。

コロナ禍で生まれた誌上展示会も好評価で、区役所での事例発表もしました。（Youtubeで視聴できます）スポーツ分野だけでなく、文化的な趣味などを通して、見学者同士の親交を深めたり、出展者と見学者との距離を縮めたり、出展者同士も勉強しあいながら会員相互の親睦を図れる良い機会として確立されてきています。来年度はさらに皆さんから喜んで頂けるように発展させていきます。

次回開催予定：令和６年２月１８日（日）

⑵柏尾ぶらり・サロン

毎月第３金曜日開催

現在、令和２年２月２１日に９９回目の開催を最後に新型コロナ対策のため休止をしています。皆様からの再開を望む声が大きくなって来ており、今年度は縮小開催から始めて通常開催に戻し、100回記念公演に繋げていきたいと思います。皆様のご理解・ご協力をお願い致します。

柏尾ぶらり・サロンは、毎回地元の有識者や区長、警察署長などの行政関係者などが情報提供し、知識や交流を深めております。各方面から称賛を頂きながら有意義な活動を目指していきます。

総括：

今年度も全国的な自粛により活動制限がありました。特に第二部会は人に直接接する活動が多く、中々皆様の声を聴く事はかないませんでしたが、色々工夫を加えたり、努力を重ねたりしながら、今やれる事を考え、少しでもお役に立てるように心がけ会員相互の繋げ役として、また、皆様の生活を応援するため今後とも頑張っていきます。

令和４年度　柏尾町内会　第三部会報告

１．第三部会の構成、役割

防災部、家庭防災員、防犯部、環境事業推進部より構成し、民生委員、消防団と連携して災害への備え、自助・共助の推進、安全・安心のまち、清潔できれいなまちづくりを目指します。

２．各部報告

⑴防災部

①柏尾小学校地域防災拠点訓練　10月30日（日）　参加者数：413人（うち柏尾町112人）
- 拠点訓練：「在宅避難訓練（分散避難）の必要性について」をテーマに、下記訓練を実施
  - 事前：「在宅避難のための準備アンケート」実施（在宅避難／日頃の備えをＰＲ）
  - 当日：町内会による安否確認世帯数を拠点本部へ報告を実施
    拠点本部：通常の開設訓練／大型炊飯器の取り扱い／消防団による放水訓練などを実施
- 「無事ですカード」掲出訓練：自主掲示率67%（前年75%）、声掛け後の安否確認率88%
- 地域防災拠点運営マニュアル各班詳細版を作成　・「わが家の防災プラン」を全戸配布

②柏尾町内会防災備蓄庫プロジェクト
- 災害備蓄物資購入計画に基づき、6年目の定期購入物資と災害対策物資を購入

③災害対策ネットワーク登録関係：第三部会（3人）、民生委員（新旧5人）の合同チームで運用
- 12月17日：登録台帳見直し　要援護者136人（増減なし）　支援者16人（1人減）

⑵消防団

①火災予防広報活動／器具点検（毎月2回）
②春季・秋季火災予防週間広報活動（3月1日～7日、11月9日～15日）
③年末年始特別警戒の実施（12月20日～1月4日）
④各種訓練／警備／研修等
- スタンドパイプ式消火器具取り扱い訓練（11月13日　ことは保育園付近）
- 柏尾追分不動尊祭礼警備（7月27日）　・柏尾町秋祭り警備（11月5日）
- 連合町内会防災訓練（10月30日）　・戸塚消防団消防出初式（1月7日）

⑤防災出動（6件出動）
- 柏尾町車両火災（9月1日）ほか上柏尾町火災2件、舞岡町火災2件、グランセレッソ火災1件

⑶家庭防災員

参加は家防人数

①研修参加による知識／技能の習得
- 家庭防災員新人研修3回（6月、9月、11月　戸塚区役所）新任3名参加

②連合町内会防災訓練（10月30日）5名参加
③消防年末特別警戒（12月25日～30日）
- 子ども会夜回り（12月25日）10名参加　・激励巡視（12月28日）8名参加

④家庭防災員意見交換会（1月15日、22日）26名（三役は両日）参加

⑷防犯部

①夜間防犯パトロール
- 毎月第一・三月曜日の夜間防犯パトロール　2コース　隊員6名
- 年末年始特別警戒パトロール（12月6日）　不動坂交番3名　14名参加

②戸塚区防犯協会総会⇒書面にて議決
③戸塚区防犯指導員の活動及び防犯キャンペーン　指導員1名
- 戸塚駅頭ちらし配り（振込詐欺防止等、隔月）・青色回転灯装備車両防犯パトロール（隔月）
- 総会（7月5日）・研修会（11月、3月）　・区民祭り（11月3日）

④横浜市LED防犯灯（電柱共架式）1灯新設（11月26日）

⑸学援隊

柏尾小学校学援隊柏尾町グループ（14名）による小学生登下校時の見守り活動
- 登校時；登校班に付き添い（毎日）4名
- 下校時：柏尾小正門下・旧齋藤鈑金工業前（火・金）各1～2名、柏屋前（月・水・金）1名

⑹環境事業推進部

①柏尾地区環境事業推進委員連絡協議会（年5回　上柏尾町内会館）推進委員２名参加
- 各種行事参加によるクリーンキャンペーン活動　柏尾町秋祭り大会（11月5日）
- 国道さわやか運動（11月13日、3月12日）国道清掃（消防車庫～峰本前）委員のみ参加

②ごみ集積場所の新設1箇所（山崎パン寮脇）1月16日運用開始
③ごみ集積場所の巡回点検（月2回）による改修・整備
- ボックス増設1箇所（小学校西門）／固定1箇所（旧読売新聞脇）／交換1箇所（首洗い井戸付近）／中間支柱ジョイント破損補修（3箇所）／カラス散乱防止用アクリル板（取付5箇所）／町内会独自ステッカー（取付5箇所、製作2枚）

④不法投棄物対応（3箇所処理）　防犯カメラによる監視1箇所

令和４年度 収支決算報告書

単位：円

収入の部				
項目／年度	令和4年度 予算	令和4年度 決算	差引額	備　考
前年度繰越金	1,525,321	1,525,321	0	
一般会費	5,922,000	5,847,914	74,086	974.6世帯、一部増減・未納
特別会員費	295,000	10,000	285,000	徴収を辞退
地域活動推進費	690,900	690,900	0	987世帯×700円
防犯灯維持管理費補助金	2,200	2,200	0	1灯×2,200円
広報配布金等	231,000	231,000	0	広報誌・議会だより
会館使用料	40,000	73,000	△ 33,000	
町の防災組織活動費補助金	157,920	157,920	0	987世帯×160円
その他収入	350,000	324,334	25,666	資源回収、祝金等
合　　計	9,214,341	8,862,589	351,752	

支出の部(1)					
	項目／年度	令和4年度 予算	令和4年度 決算	差引額	備　考
運営費	会議費	150,000	65,358	84,642	役員会・評議員組長会議等
	事務費	300,000	288,074	11,926	事務用品、事務機器、消耗品等
	人件費	51,000	51,000	0	評議員への謝礼
	渉外費	200,000	80,000	120,000	会長他活動費
	分担金	700,000	685,965	14,035	連合町内会分担金
	その他	150,000	51,530	98,470	役員会皆勤賞他
	小　　計	1,551,000	1,221,927	329,073	
事業費	福利厚生費	380,000	284,120	95,880	敬老祝品・柏和会
	部会活動費	90,000	90,000	0	第一・第二・第三部会活動補助費
	保健活動費	10,000	10,000	0	活動補助費
	婦人部費	200,000	100,000	100,000	活動補助費
	青少年部費	160,000	100,000	60,000	青指・スポ進活動補助費等
	防災部費	150,000	149,359	641	活動補助費
	防犯部費	50,000	50,000	0	活動補助費
	事業推進部費	30,000	30,000	0	活動補助費
	子供会育成費	240,000	240,000	0	活動補助費
	環境事業推進部費	200,000	200,000	0	活動補助費
	家庭防災員費	10,000	10,000	0	活動補助費
	消費生活推進費	0	0	0	
	民生児童委員活動費	80,000	80,000	0	活動補助費・会費分担金等
	慶弔費	150,000	60,000	90,000	
	レクリエーション費	350,000	250,000	100,000	秋祭り
	防災対策費	200,000	198,056	1,944	防災用品等
	会館運営活動費	30,000	0	30,000	
	広報活動費	100,000	0	100,000	
	HP作成委員会活動費	30,000	22,807	7,193	活動補助費
	文化祭事業費	100,000	100,000	0	活動補助費
	学援隊活動費	40,000	40,000	0	活動補助費
	防犯カメラ維持費	50,000	3,831	46,169	電気料金
	その他	250,000	234,337	15,663	掲示板修繕費他
	小　　計	2,900,000	2,252,510	647,490	
(1)の計		4,451,000	3,474,437	976,563	

支出の部(2)					
	項目／年度	令和4年度 予算	令和4年度 決算	差引額	備　考
防犯灯管理費	防犯灯費	3,000	1,978	1,022	1灯分電気料
	修繕費	15,000	2,860	12,140	
	新設費	50,000	0	50,000	
	小　　計	68,000	4,838	63,162	
会館維持管理費	市有地使用料	52,000	51,720	280	会館・別館用地使用料
	修繕費	50,000	0	50,000	
	保険料	150,000	142,040	7,960	火災保険＋地震保険
	水道光熱費	180,000	165,420	14,580	水道・電気・ガス料金
	通信費	120,000	113,295	6,705	電話料金等
	減価償却積立費	2,000,000	2,000,000	0	
	その他	200,000	159,593	40,407	白蟻防除施工・会館消耗品等
	小　　計	2,752,000	2,632,068	119,932	
(2)の計		2,820,000	2,636,906	183,094	
(1)の計＋(2)の計		7,271,000	6,111,343	1,159,657	
防災備蓄品費		1,000,000	958,642	41,358	防災備蓄品購入代
自治会活動保険		90,000	82,598	7,402	5年度分保険料
スポーツ・文化普及基金補助金		500,000	100,000	400,000	太鼓クラブ・文化祭補助
予備費		353,341	0	353,341	
次年度繰越金		0	1,610,006	△ 1,610,006	
支出総合計		9,214,341	8,862,589	351,752	

次年度繰越金内訳

現金	40,482
ゆうちょ銀行	1,040,108
三菱UFJ銀行	464,224
横浜信用金庫	65,192
計	1,610,006

スポーツ・文化普及基金

残　　高	601,942

令和4年度末 会館減価償却積立金残高

ゆうちょ銀行	03年度積立金	7,302,148
	04年度積立金	2,000,000
	受 取 利 子	58
	04年度末残高	9,302,206

会計監査報告

自　令和4年4月１日　　至　令和5年3月31日

令和4年度柏尾町内会収支決算について、現金、預金通帳、諸帳簿、証拠書により監査いたしましたところ、すべて適正に処理されていたことを報告します。

令和5年4月６日

監事　京橋　宏晴

監事　天本　勇

令和５年度　柏尾町内会　基本方針（案）

私たち柏尾町内会は、近隣相互の親睦を目的に、地域諸団体と連携し、安心・安全な町づくりに努めます。
本年度の重点方針11項目を提案いたします。

1. 毎月の役員会開催に当り、事前に担当部会を開き、方針の徹底と意見の集約を図ります。
また町内会活動を広く周知するため令和4年度は未達成で終わった「町内会だより」の発行を実現します。
2. 町内会組織の根幹となる組長・評議員の意見集約をおこなうため「評議員・組長会議」を開催し、また評議員輪番制度を進めます。
3. 町内会未加入者及び新規居住者への積極的な加入働きかけを行い、全住民参加型運営を目指します。1,000世帯を抱える地域自治組織としてその体制強化を図り、有為な若手後継者の育成に努め、今後数世代を生き抜ける組織改革・運営の見直しを図ります。
4. 登下校時の児童の安全を守る為、平成28年４月より開始した「柏尾町学援隊」の増員を図ります。安心・安全な町づくりを目指し、防犯部を中心とした防犯パトロールを継続・強化します。
5. 第三部会が中心となって立ち上げた「災害対策ネットワーク」活動の更新を進めます。また「無事ですカード」の掲出率向上を図ります。（目標90%以上）「防災備蓄庫」の備品充足を図ります。担当部門を中心に、防火防災体制の充実を行い、安全・安心な街づくりを進めます。
6. 資源循環局と連携し地域内のごみ不法投棄への対策を図り、一部地域での過大な集積量を調整するため、集積場所の見直し、増設を行います。
7. 青年会を中心に、スポーツ活動や各種行事を通して次世代を担う青年層の結集・育成強化を図ります。令和4年２月にスタートした「連合青年部準備会」の進展を支援します。「第10回柏尾町インディアカ交流会」の継続開催を支援致します。
8. 第二部会が中心となって開催している「柏尾町文化祭」の輪を更に広げ、地域の中心的な文化活動に育てます。昨年度に引き続き会館での発表会を進めます。コロナ禍の為永らく中断されていた「柏尾ぶらりサロン」を本年４月から再開します。
9. 連合町内会と連携し、令和３年度に横浜市への移管が実現した「柏尾町みらい緑地」の活用を進めます。更に、水道・トイレの整備が済んだシルバー健康広場の活用を進めます。（継続）
10. 連合町内会と連携し、柏尾小学校郷土資料室の地域への開放事業を更に拡げ、年２回の特別展示の充実に注力します。
11. 連合町内会と共に市道路局に対し「不動坂交差点歩道橋設置工事」令和5年度末完成を要請します。

令和５年度　柏尾町内会　事業計画（案）

月	日	事　業　計　画　案	予定参加者数	開　催　場　所　等
4	30	柏尾町内会定期総会	2,159	委任状含む　柏尾小学校体育館
5	6	柏尾地区連合町内会総会	40	柏尾小コミュニティハウス
	14	柏尾さわやかウォーク	60	箱根湯本-畑宿
6	4	舞岡柏尾地域ケアプラザ祭		本年から開催再開（一部制限あり）
	24	大人のインディアカ大会		本年から開催再開予定　柏尾小学校体育館
7	9	少年少女スポーツ大会		柏尾小学校体育館
	27	追分不動尊祭礼	100	町内会主催
9	17	柏尾町内会敬老の日　祝賀会	300	ポーラ化成横浜研究所ホール
10	1	第34回柏尾地区連合町内会秋季レクリェーション大会	1,000	柏尾小学校校庭
	14	柏尾町　秋祭り	1,500	柏尾小学校校庭
	22	舞岡地区センターまつり		通常開催の予定
	29	柏尾地区防災拠点訓練	100	柏尾小学校（夜間訓練を予定）
11	4	柏尾ドッジボール大会	200	柏尾小学校体育館
	11	柏尾小学校スポーツフェスタ		暑さ対策の為本年から11月開催に変更
		第10回柏尾町インディアカ交流会	70	柏尾小体育館→柏尾町内会館　検討中
	25	舞中音楽交流会		昨年に続き音楽交流会開催予定
12	3	柏尾町内会もちつき大会／忘年会	300	柏尾町内会館
	10	第22回柏尾地区もちつき大会	700	柏尾小学校駐車場
	25	子ども会　火の用心夜回り	90	柏尾町全域
	25－31	防災部・消防団年末年始火災特別警戒		柏尾地区全域
1	1	柏尾地区連合町内会元旦マラソン大会	200	不動坂→柏尾小学校
	14	柏尾町内会賀詞交歓会	50	柏尾町内会館
2	11	初午稲荷講	20	益田家稲荷参拝→柏尾町内会館
	18	第8回柏尾町文化祭	100	柏尾町内会館
そ		毎月　柏尾地区連合町内会広報部会出席		
		毎月　柏尾町内会役員会開催（4/16,5/21,6/25,7/23,8/20,9/24,10/22,11/26,12/17,1/21,2/25,3/24）		
		防災部　毎月1日、１５日　防火、防災広報活動実施	ぶらりサロン　毎月第３金曜日	
の		防犯部　地域内パトロールの実施。看板、掲示板の点検修理、街灯維持管理		
		婦人部　町内会館の大掃除年3回、毎月広報仕分け・配布　→　仕分け日程は月度役員会にて連絡		
他		環境事業推進部／保健活動部　「よこはま3R夢」運動の普及徹底、ごみ集積場所点検・整備		
		交通安全指導員　毎月１日、１５日　全国交通安全運動　広報活動実施		
		柏尾町内会学援隊　毎日柏尾小学校児童登下校時の見守り活動		総務部　各種資料作成

令和５年度 収支予算（案）

単位：円

収入の部		
項目／年度	令和5年度 予算	備　考
前年度繰越金	1,610,006	
一般会費	5,928,000	988世帯×500円×12ヵ月
特別会員費	285,000	12事業所
地域活動推進費	691,600	988世帯×700円
防犯灯維持管理費補助金	2,200	1灯×2,200円
広報配布金等	231,000	広報誌・議会だより
会館使用料	30,000	
町の防災組織活動費補助金	158,080	988世帯×160円
その他収入	330,000	資源回収、祝金等
合　　計	9,265,886	

支出の部(1)			
	項目／年度	令和5年度 予算	備　考
運営費	会議費	150,000	役員会・評議員組長会議等
	事務費	200,000	事務用品、消耗品等
	人件費	51,000	評議員への謝礼
	渉外費	300,000	会長他活動費
	分担金	700,000	連合町内会分担金
	その他	200,000	研修会補助等
	小　　計	1,601,000	
事業費	福利厚生費	480,000	敬老祝賀会・柏和会
	部会活動費	90,000	第一・第二・第三部会活動補助費
	保健活動費	10,000	活動補助費
	婦人部費	200,000	活動補助費
	青少年部費	160,000	活動補助費（インディアカ交流会含む）
	防災部費	150,000	活動補助費
	防犯部費	50,000	活動補助費
	事業推進部費	30,000	活動補助費
	子供会育成費	240,000	活動補助費
	環境事業推進部費	250,000	活動補助費
	家庭防災員費	10,000	活動補助費
	消費生活推進費	0	
	民生児童委員活動費	80,000	活動補助費・会費分担金等
	慶弔費	150,000	
	レクリエーション費	430,000	秋祭り・レクリエーション大会
	防災対策費	200,000	
	会館運営活動費	30,000	活動補助費
	広報活動費	100,000	活動補助費
	HP作成委員会活動費	30,000	活動補助費
	文化祭事業費	100,000	活動補助費
	学援隊活動費	40,000	活動補助費
	防犯カメラ維持費	50,000	
	その他	250,000	掲示板修繕費他
	小　　計	3,130,000	
(1)の計		4,731,000	

支出の部(2)			
	項目／年度	令和5年度 予算	備　考
防犯灯管理費	防犯灯費	3,000	1灯分電気料
	修繕費	10,000	
	新設費	50,000	
	小　　計	63,000	
会館維持管理費	市有地使用料	52,000	会館・別館用地使用料
	修繕費	50,000	
	保険料	150,000	火災保険＋地震保険
	水道光熱費	180,000	
	通信費	120,000	
	減価償却積立費	2,000,000	
	その他	50,000	会館消耗品等
	小　　計	2,602,000	
(2)の計		2,665,000	
(1)の計 + (2)の計		7,396,000	
防災備蓄品費		1,000,000	
自治会活動保険		90,000	
スポーツ・文化普及基金補助金		500,000	
予備費		279,886	
次年度繰越金		0	
支出総合計		9,265,886	

柏尾町内会会則

資料

第1章　名　称

第1条　1　本会は柏尾町内会と称す。
2　会の区域は、以下の通りとする。
戸塚区柏尾町1番地から756番地まで、 758番地から803番地まで、 805番地から814番地まで、 815番地の一部、 816番地から1,129番地まで、 1,131番地から1,139番地まで、 1,141番地から1,155番地まで、 1,157番地から1,350番地まで、 1,352番地の一部、1,353番地から1,380番地まで、 1,381番地の一部及び1,382番地から1,410番地まで
並びに上柏尾町206番地、 210番地の一部の区域。

第2章　事務所

第2条　本会の事務所を 横浜市戸塚区柏尾町1218番地の2 柏尾町内会館に置く。

第3章　組織及び目的

第3条　1　本会の会員は第1条2項に定める区域に住所を有する個人とし、正当な理由がなければ加入を拒むことはできない。また、退会は自由とする。
2　本会の活動を賛助する法人及び団体は特別会員となることができる。
3　本会は、以下に掲げる地域的な共同活動を行うことにより、町内の福利増進並びに親睦を図ることを目的とする。
（1） 回覧板の回付等区域内の住民相互の連絡
（2） 美化・清掃等区域内の環境の整備
（3） 集会施設の維持管理
（4） 区域内で催す各種親睦行事の開催と運営

第4章　役員及び任期

第4条　本会に次の役員を置く。
（1） 会長　 1名　　（2） 副会長　 3名
（3） 会計　 2名　　（4） 監事　　2名
（5） 評議員　若干名　　（6） 組長　若干名

第5条　会長は本会に顧問及び相談役を委嘱することができる。

第6条　役員の任期は原則として2ヶ年とし、補欠により就任した者は前任者の残存期間とし、再任を妨げない。

第7条　1　役員は総て投票又は推薦により定める。
2　会長、副会長、会計及び監事は総会において選任する。

第5章　任　務

第8条　会長は本会を代表する。

第9条　副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代行する。

第10条　会計は本会の会計を掌る。

第11条　監事は次に掲げる業務を行う。
（1） 本会の会計及び資産の状況を監査すること。
（2） 会長、副会長及びその他の役員の業務執行の状況を監査すること。
（3） 会計及び資産の状況または業務執行について不整の事実を発見したときは、これを総会に報告すること。

第12条　評議員は受持組を代行し連絡協調を計る。

第13条　組長はその地域（組）毎の連絡、会費の徴収を行う。

第6章　会　議

第14条　会議の種別は次のとおりとする。
（1） 総会　 （2） 臨時総会　 （3） 評議員会　 （4） 役員会

第15条　1　総会は毎年1回会長が招集する。
2　総会を招集するときは、会議の目的たる事項及びその内容並びに日時及び場所を示して、開催の日の5日前までに文書をもって通知しなければならない。
3　議長は、その総会において出席した会員の中から選出する。
4　総会で行う議事は次の事項とする。
（1） 事業案の審議及び承認　　（2） 役員の選任
（3） 予算の審議、及び決算の承認　　（4） 会則の変更
（5） その他、会の運営上必要な事項
5　総会の開催は、会員の過半数の出席をもって成立する。ただし、止むを得ない場合は、委任状をもって出席にかえる事ができる。
6　会員は、総会において、各々1個の表決権を有する。
7　総会の議事は出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは議長がこれを決定する。
8　役員が会則に違反し、あるいは本会の体面を汚す行為があったときは、総会の議決により解任することができる。

第16条　臨時総会は役員会の要請がある時、又は会員の3分の1以上の要求があった時、会長が招集する。

第17条　評議員会は随時開催し、各種の事項を協議する。

第18条　1　役員会は会長が必要ありと認めたるとき招集する。

2　役員会は、次の役員をもって構成する。

（1） 会長　（2） 副会長　（3） 会計　（4） 相談役及び顧問

（5） 評議員 （6） 第21条で規定する各部の代表　（7） 地域推薦団体代表

（8） 子供会代表 （9） 柏和会代表 （10） 総会で承認された各種委員会代表

3　役員会は構成員の過半数の出席をもって成立する。

4　役員会の議長は役員の互選にて選出する。

5　会議の議決は、出席者の過半数をもって決し、可否同数の時は議長がこれを決する。

第7章　会 計

第19条　1　会費は一般会費・特別会費とし、総会においてその額を決定する。

2　一般会費は月額500円とする。

3　会員は総会において定められた会費を納入しなければならない。
但し、同一世帯において、複数の会員が存する場合、代表者1名の納入があれば、他の会員の会費はこれを免除することが出来る。

4　本会の資産は、次に掲げるものをもって構成する。

（1） 別に定める財産目録記載の資産

（2） 会費

（3） 活動に伴う収入

（4） 資産から生ずる果実

（5） その他の収入

5　本会の資産は、会長が管理し、その方法は役員会の議決によりこれを定める。

6　本会の資産に掲げるもののうち別に総会において定めるものを処分し、または担保に供する場合には、総会において2分の1以上の議決を要する。

第20条　本会の会計年度は毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

第8章　事 業

第21条　本会の運営を円滑にするために次の8部を置き、各部長を会長が指名する。

総務部　事業推進部　保健活動部　防災部

防犯部　青少年部　婦人部　環境事業推進部

第22条　各部長は本会役員の兼任を妨げない。

第23条　各部長は、部員と共に会長の要請に応え各種事業の遂行に努める。

第9章　付 則

第24条　1　本会則は、総会の決議を経、かつ、横浜市戸塚区長の認可を受けなければ変更することはできない。

2　本会を解散する場合は、総会の3分の2以上の承諾を得なければならない。

第25条　本会の運営に関する細則は別途これを定める。

① 柏尾町内会館利用規約（平成21年4月26日　定期総会にて承認）

② 資機材の購買に関する規定（平成21年7月26日　役員会にて承認）

③ 役員選出規定（平成22年1月24日　役員会にて承認）

第26条　本会則は昭和55年4月1日より施行する。

平成14年4月29日　一部改正。

平成19年4月29日　一部改正。

平成20年4月27日　一部改定。

平成21年4月26日　一部改定。

平成22年4月25日　一部改定。

平成28年4月24日　第19条2項　改定